

集会案内

第2回日本光合成学会および公開シンポジウム
光合成の光エネルギー変換と物質生産

2011年6月3日(金)、4日(土)

京都大学百周年時計台記念館 (百周年記念ホール、国際交流ホール)

本年の第2回日本光合成学会および公開シンポジウムは、京都大学において開催します。概略は以下の通りです。また、一般講演 (口頭発表) およびポスター発表を予定しておりますので、若い学生の方々のご参加を、先生方は是非おすすめください。

日時： 2011年6月3日 (金) 12:15 ~4日 (土) 11:45

場所： 京都大学百周年時計台記念館 (百周年記念ホール、国際交流ホール)

http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/map6r_y.htm

参加費： 無料

第2回光合成学会および公開シンポジウム

「光合成の光エネルギー変換と物質生産」

6月3日 (金)

12:15~12:20 会長挨拶

12:20~12:35 三室守氏追悼

12:35~12:40 休憩

公開シンポジウム「光合成の光エネルギー変換と物質生産」

セッション1「光合成の光エネルギー変換メカニズム —物理化学的手法によるアプローチ—

12:40~12:45 はじめに：野口巧 (オーガナイザー)

12:45~13:15 沈 建仁、梅名泰史、川上恵典、神谷信夫 (岡山大、大阪市立大)

光合成水分解を可能にする光化学系IIの原子構造

13:15~13:45 石北 央 (京都大)

蛋白質の立体構造が語るPhotosystem II電子移動のenergetics

13:45~14:15 柴田 穰 (名古屋大)

超高速蛍光実験と理論計算の融合で見てきた光捕集ダイナミクス

14:15~14:35 休憩

14:35~17:20 一般講演 (口頭発表) 9題程度を予定

17:20~17:30 休憩

- 17:30~18:30 ポスター 奇数番号 (60分間)
18:30~19:30 ポスター 偶数番号 (60分間)
19:30~21:00 懇親会

6月4日 (土)

セッション2 「植物、藻類等を活用した物質生産の新しい展開とその課題」

- 9:00~9:05 はじめに：太田啓之（オーガナイザー）
9:05~9:35 横田明穂（奈良先端大）
植物による物質生産
9:35~10:05 鈴木石根 白岩善博（筑波大）
海洋ハプト藻類のアルケノン合成経路の解明と
オイル生産への基盤技術の開発に向けて
10:05~10:35 嵐田亮（株）ユーグレナ）
微細藻ユーグレナの特徴と食品・環境分野への応用
10:35~11:05 小俣達男（名古屋大）
物質生産におけるシアノバクテリアの活用とその課題

11:05~11:10 休憩
11:10~11:45 総会、表彰
11:45 閉会

多くの方々のご参加をお待ちしています。なお、参加費は無料ですが、発表には学会入会が必要です。また、優秀発表賞（ポスター賞と口頭発表賞）を選出します。沢山の発表申し込みをお待ちしています。尚、口頭発表の演題数が決まっていますので、口頭発表で申し込まれてもオーガナイザーから変更をお願いするかもしれません

参加ご希望の方は、電子メール（photosymposia@bio.c.u-tokyo.ac.jp）でご登録をお願いします。シンポジウムは公開で誰でも参加できます。一般講演（口頭発表）およびポスター発表は会員に限らせていただきます（非会員で発表を希望される方はご入会ください。シンポジウム当日ご入会いただくことも可能です）。Web上（<http://wwwsoc.nii.ac.jp/photosyn/>）でも詳細をお知らせします。

電子メールでの登録内容（申し込み締切 平成23年5月24日）

氏名：
所属：
連絡先（住所、電話/FAX、E-mail）：
懇親会参加希望（一般 3000円、学生 2000円の予定）： 有 無
発表希望： 有 無、 一般講演（口頭発表） ポスター発表
タイトル：
発表者氏名・所属：
内容（2~3行程度）：